

## 千葉県小中体連剣道専門部 申し合わせ事項

### 【日常の指導に関わる事項】

#### 1 礼法の徹底

(1) 団体試合の礼は九歩の間合で整列する。(境界線よりおおよそ2歩の位置) 審判員に対しての礼は行わない。礼法について正しくできない場合はやり直しさせる。

#### 2 防具の着装の徹底および望ましい服装

(1) 面から手ぬぐいやあご当てなどが外部にはみ出さないようにする。

(2) 小手紐が垂れ下がらないようにする。また、手の内の皮が破れて指が露出してしまうものや手の甲が破れて芯材がはみ出ているものは使用しない。

(3) 面紐・胴紐は紺色または白色とする。

### 【剣道試合・審判規則に関わる事項】

#### 1 足袋、サポーター、テーピングについて

(1) 使用する場合は、所定の届け出用紙に記入の上、監督はサポーターなどを使用する選手を連れて、審判副主任に届け出をし許可を得る。

(2) テーピングの色は白色またはベージュとする。

#### 2 選手の剣道着・袴は、黒色・紺色または白色とする。

#### 3 竹刀について

(1) 竹刀計量により不合格となった竹刀は、アリーナ内に持ち込まない。

(2) 弦の色は、白・黄・紫とする。

#### 4 つばについて

(1) 革色のもの(白色も可)を使用する。それ以外のものを使用している場合は、その場でつばあるいは竹刀全部を取り替えさせる。

#### 7 その他

##### (1) 代表者戦について

① 任意の選手とは補員を含めた7名の選手から選出

② 監督 → 審判主任(ここで確定)

(2) 応援は拍手のみとし、監督席や観客席から選手への声援、指示は行わない。

(3) 試合後の指導は試合場で行わない。退場後に待機場所で行う。

(4) 反則に対する拍手などはしない。

### 【試合運営に関わる事項】

1 アリーナ内に入場できるのは、役員・審判員・監督・選手・補助役員・登録された外部指導者及び部活動指導員とする。

#### 2 男女同一校・同一監督で試合が重なる場合

(1) 決勝戦は同時には行わない。

(2) 決勝戦以外は、各支部長の責任において、代理を立てることができる。

#### 3 アリーナ内へは折り鶴や装飾品などは持ち込まない。

#### 4 会場内へは応援旗・激励旗などは持ち込まない。

#### 5 試合場付近に時計、ストップウォッチなどは持ち込まない。